

いわき市河川洪水ハザードマップ 想定最大規模

滑津川・吉野谷川・神下川（上流図）

令和7年12月作成

※1 このマップは、県が指定した洪水浸水想定区域をもとに作成したものです。
 （洪水浸水想定区域：上記河川の解析区域内における河川の洪水を想定したもの）
 ※2 線状降水帯の発生など、短時間の強い降雨によって、着色していない箇所においても浸水する可能性があります。

マップの使い方

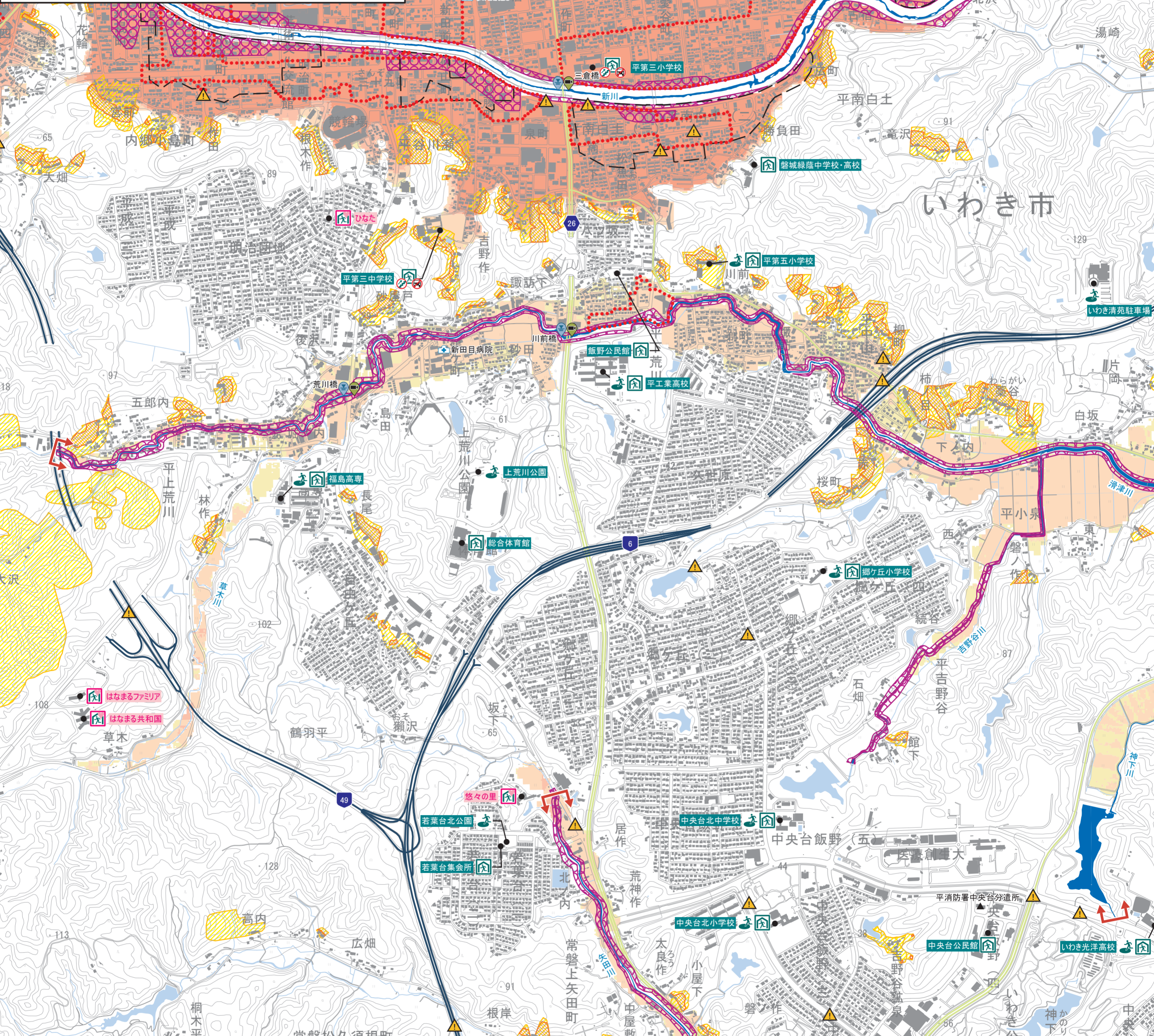
- このマップは、滑津川、吉野谷川、神下川が氾濫した際に、浸水が想定される区域や土砂災害の危険箇所、市の指定避難所等を示したものです。
- 避難所や避難場所がどこなのか、安全に避難するにはどう行けばよいかを前もって確認し、地図や裏面のマイ・タイムラインに書き込んでおきましょう。
- 市の指定避難所等の詳細のほか、洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等については、市公式ホームページに掲載しています。
- 避難所の開設状況や混雑状況はVACAN（MAP型混雑検知システム）をご確認ください。



市の指定避難所等

洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等（37ページ参照）

VACAN



凡例

想定される最大規模の降雨によって河川が増水し、浸水被害が発生した場合に予想される浸水の範囲を示しています。
 最大規模の降雨・・・滑津川流域、神下川流域：24時間 総雨量 74.7mm
 なお、背景地図は、洪水浸水想定区域解析で使用するデータと異なり、令和7年時点のものを表示しています。

<h4>避難施設</h4> <ul style="list-style-type: none"> 指定緊急避難場所 指定避難所 指定避難所 （乗入れが可能な施設） ただし緊急一時的な垂直避難は可能 	<h4>河川水位計</h4> <p>（令和7年9月時点のものです）</p> <ul style="list-style-type: none"> 水位観測所 危機管理型水位計 河川ライブカメラ 	<h4>浸水深の目安</h4> <ul style="list-style-type: none"> 10.0m以上 5.0m～10.0m未満 （人の3階で浸水する） 3.0m～5.0m未満 （2階が浸水する） 0.5m～3.0m未満 （1階が浸水する） 0.5m未満（床下浸水） （人の膝までつかう）
<h4>その他施設</h4> <ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所 要配慮者の方が利用する避難所 消防・警察 病院 ライフライン関係機関 	<h4>災害の恐れのある区域</h4> <p><家屋倒壊等氾濫想定区域> （河岸侵食・氾濫流） 河岸侵食または、氾濫流により家屋が倒壊するおそれがある区域 ※早期の立退き避難が必要な区域です</p> <p><洪水浸水想定区域の解析起点> 洪水浸水想定区域の解析起点 ※解析の上流端を示しています。</p> <p><洪水浸水実績区域> 洪水浸水実績・暫定区域※1 （令和7年東日本台風・10月大雨、令和5年台風19号） 洪水浸水実績区域 （上記以外の豪雨）</p>	<h4><冠水危険箇所></h4> <p>冠水危険箇所 ※ハザードマップに示す箇所以外にも冠水するおそれがあります</p> <p><土砂災害警戒区域> （令和6年3月29日時点のものです）</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害特別警戒区域 土砂災害警戒区域

※1 暫定区域であり、区域外でも浸水した箇所、区域内でも浸水していない箇所がある可能性があることから、参考図としてご活用ください。
 ※2 土砂災害警戒区域の最新情報については、市公式ホームページの「土砂災害警戒区域総括図」をご確認ください。